

別紙 コース概要

1 募集分野

| | 分野 | 募集コース数 | 備考 |
|---|--------|--------|-----------------|
| ア | 医療事務系 | 1 コース | 1 事業者につき 1 提案まで |
| イ | 簿記・会計系 | 1 コース | 1 事業者につき 1 提案まで |

2 提案方法

- (1) 以下 4 に記載の仕様に沿う提案を行うこと。
- (2) 両方の分野に提案することも可能である。

3 選定方法

- ア、イそれぞれで選定を行う。
失格者を除いた者のうち、それぞれ総合得点が最も高い提案を選定する。
総合点が 60 点未満の場合は候補者として選定しない。

4 分野別仕様

ア【医療事務系】

| | |
|------------|---|
| 訓練期間 | 2 箇月 |
| 訓練時間 | 1 箇月当たり動画 20 時間以上 (訓練全体で 1 箇月当たり 51 時間以上、1 日当たり 3 時間標準) |
| 対象者 | 医療事務をはじめとする医療現場の事務職への就業を希望する者 |
| レベル | 医療機関や福祉施設における業務の流れの理解、レセプト作成方法、各種保険制度の理解、医療OA操作の習得程度 |
| 項目例 | ①医療保険事務、調剤保険事務、介護保険事務等 ②医療系事務パソコン操作 ③接客、接遇 ④その他 |
| 提案に当たっての注意 | 医療事務をはじめ、様々な知識を効率的に学ぶことができるよう、進め方等を工夫すること。 医療現場を意識した実践的な内容とすること。 |

イ【簿記・会計系】

| | |
|------------|---|
| 訓練期間 | 2 箇月 |
| 訓練時間 | 1 箇月当たり動画 20 時間以上 (訓練全体で 1 箇月当たり 51 時間以上、1 日当たり 3 時間標準) |
| 対象者 | 一般事務をはじめとする経理事務、会計事務業務等への就労を希望する者 |
| レベル | 経理・会計事務全般の知識を習得、企業の総務または経理部門に就労できる程度 (日商簿記 3 級など) |
| 項目例 | ①パソコン操作 ②商業簿記 (日商簿記 3 級程度) ③会計事務に必要な知識 (税務、金融、労務等) ④その他 |
| 提案に当たっての注意 | 日商簿記の資格取得のためではなく、経理・会計業務を意識したカリキュラム構成とすること。 簿記知識以外の経理・会計業務に必要な知識を含めた内容とすること。 |

※記載の内容は目安であり、求職者や企業ニーズを把握した上で、創意工夫を凝らした内容を企画開発すること。

※いずれの訓練においても、資格取得のみを重視することなく、就労後の実務を想定した内容をカリキュラムに取り入れること。